
令和5年度 第53回沖縄県公民館研究大会 八重山大会 開催要項

1 趣 旨

地域における公民館をめぐる環境は、近年の少子高齢化や人口の都市部への集中、それに伴う生活様式・価値観の多様化により著しく変化してきている。

また、子どもの貧困や格差の問題等、子どもたちを取り巻く環境も変化している。

これまで、公民館は地域活動の拠点として、学習情報の提供や地域文化の保存継承等、活力と潤いのある地域づくりのために大きな役割を担ってきた。

新型コロナウイルス感染症や自然災害の影響など予測困難な社会状況において、今後も公民館には人々のつながりを支え、地域課題を解決し、学びと実践の循環を通じた地域を活性化させる役割がますます求められる。

そこで、県内各地区の公民館関係者をはじめ、生涯学習・社会教育等の関係者が一堂に会し、日頃の実践をもとに、これからの公民館の在り方や直面する諸問題の解決に向けて研究討議を深め、今後の公民館活動の一層の充実・発展を図るために本研究大会を開催する。

2 大会テーマ

誰もが集い、活躍し、飛躍できる魅力ある公民館活動

3 主 催

沖縄県公民館連絡協議会 石垣市自治公民館連絡協議会
竹富町公民館連絡協議会 与那国町自治公民館連絡協議会

4 共 催

沖縄県教育委員会 石垣市教育委員会

5 後 援

石垣市 竹富町教育委員会 与那国町教育委員会 沖縄県市長会 沖縄県町村会
沖縄県市町村教育委員会連合会 沖縄県市議会議長会 沖縄県町村議会議長会
沖縄県小学校長会 沖縄県中学校長会 沖縄県高等学校長協会 沖縄県特別支援学校長会
沖縄県社会教育委員連絡協議会 沖縄県社会教育指導員連絡協議会 沖縄県社会教育主事協会
(一社)沖縄県子ども会育成連絡協議会 (一財)日本ボーイスカウト沖縄県連盟
(一社)ガールスカウト沖縄県連盟 沖縄県青年団協議会 (一社)沖縄県女性連合会
(一社)沖縄県PTA連合会 沖縄県高等学校PTA連合会 沖縄県特別支援学校PTA協議会
沖縄県ユネスコ協会 (公社)沖縄県青少年育成県民会議 琉球新報社 沖縄タイムス社
NHK沖縄放送局 琉球朝日放送株式会社 沖縄テレビ放送株式会社
琉球放送株式会社 株式会社ラジオ沖縄 エフエム沖縄 株式会社八重山日報社
株式会社八重山毎日新聞 石垣ケーブルテレビ株式会社 FMいしがきサンサンラジオ

(順不同)

6 参加対象

- 公立・自治公民館関係者（公民館長、公民館主事及び公民館職員、公民館運営審議会委員等）
- 教育委員会関係者（教育長、教育委員、社会教育委員、教育委員会職員等）
- 社会教育関係団体関係者及び社会教育施設関係者
- 市町村長部局及びその他行政機関の関係者（市町村長、市町村議会議員等含む）
- 学校教育関係者（管理職・教諭・PTA関係者等）
- 公民館で活動するNPO、各種サークル等関係者
- その他、生涯学習・公民館活動・地域づくりに興味・関心のある者

7 期 日：令和5年11月17日（金） 10：00～15：45

8 会 場：全体会会場：石垣市民会館（大ホール）
【石垣市浜崎町1-1-2 Tel: 0980-82-1515】

分科会会場：石垣市民会館（大・中ホール）
竹富町役場大会議室
【石垣市美崎町11-1 Tel: 0980-82-6191】

9 日 程

9：15～10：00	受 付
10：00～10：40	開会行事（40分） 開会のことば……平田 勝男（沖公連副会長） 公民館の歌斉唱 主催者あいさつ……山城 良嗣（沖公連会長） 祝 辞……半嶺 満（沖縄県教育委員会教育長） 歓迎のあいさつ……中山 義隆（石垣市長） 表 彰……山城 良嗣（沖公連会長） 受賞者代表あいさつ……津波 一夫（名護市東江地区会館 館長） 閉会のことば……神里 智（沖公連副会長）
10：40～10：50	休 憩
10：50～12：00	講 演（70分・質疑応答含む）
12：00～12：15	アトラクション（15分）
12：15～13：15	昼 食
13：15～15：45	分科会（150分）

10 講 演

【演 題】 「不便が残してくれたもの」
【講 師】 池田 卓（シンガーソングライター）

11 アトラクション

【演 目】 とうばら一ま
【出演者】 比屋根 祐、前津 伸弥、友利 宇宙
比屋根 沙織、東川平 成仙

12 分科会

	テーマ	発表内容	実践発表者
第一分科会	学びの拠点としての公民館のあり方	公民館の講座・事業等の学びの活動について情報交換を行い、また、人材育成等を目指した学びのあり方について。	<八重山地区> 比川自治公民館 館長 崎枝 和成
			<那覇地区> 牧志駅前ほしぞら公民館 公民館主事 上江洲 優斗 プラネタリウム操作技師 福里 美奈子
第二分科会	公民館と学校・家庭との連携のあり方	公民館が取り組むべき重要なテーマである「青少年健全育成」「家庭教育支援」に関する事業・講座について、現状と課題を把握し、そのあり方や将来的なビジョン等について。	<北部地区> 東村教育委員会 係長 金城 美鈴
			<宮古地区> 宮古島市城辺公民館 館長 饒平名 健二
第三分科会	地域づくりの拠点としての自治公民館のあり方	地域コミュニティの結束力の低下が進みつつあるなか、自治公民館は、活力ある地域づくりをめざして、どのような活動を展開していくべきかについて。	<南部地区> 上田山川自治会 自治会長 仲程 一
			<中部地区> 嘉手納町中央公民館 館長 町田 優

【討議の柱】

<p>第1分科会「学びの拠点としての公民館のあり方」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○公民館が取り組むべき講座・事業等、学びの体制のあり方について ○地域人材の育成に向けた事業展開等、公民館における人材育成のあり方について ○社会の変化に対応した住民参画型の公民館活動のあり方について ○公民館を地域における生涯学習のネットワーク拠点として充実させていくための課題・条件整備等について
<p>第2分科会「公民館と学校・家庭との連携のあり方」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○公民館と地域の学校とが連携して取り組む青少年の健全育成活動のあり方について ○公民館における子育て講座や親子の触れあいにつながる体験講座など、家庭教育支援のあり方について ○青少年の健全育成、家庭教育支援、子どもたちの安心・安全への取り組みについて、公民館を拠点としたネットワークをどのように作っていけばよいか
<p>第3分科会「地域づくりの拠点としての自治公民館のあり方」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域コミュニティの結束力低下が進む都市部において、自治公民館（自治会）は何ができるか、その可能性について ○過疎化、高齢化が進みつつある農山漁村部において、自治公民館（自治会）は何ができるか、その可能性について ○自治公民館を地域コミュニティにおけるネットワークの拠点として機能させるためには何が必要か（地域における自治公民館連絡協議会等の組織のあり方も含む）